



## MR Series

<http://mackie-jp.com/mr-series/>



### 新しいMRシリーズにはどのようなモデルがありますか？

新しいMRシリーズは**3機種**のフルレンジモデルと**1機種**のサブウーファーをご用意しています。

- MR524 - 5インチパワードスタジオモニター
- MR624 - 6.5インチパワードスタジオモニター
- MR824 - 8インチパワードスタジオモニター
- MRS10 - 10インチパワードサブウーファー

### 新しいMRシリーズに搭載しているパワーアンプの種類を教えてください。

**2ch**バイアンプ駆動パワーアンプ各モデル以下の出力：**4**オームワット/定格出力(1kHz、1%THD)

- MR524 - 50ワットバイアンプ駆動 **A/B**級パワーアンプ
- MR624 - 65ワットバイアンプ駆動 **A/B**級パワーアンプ
- MR824 - 85ワットバイアンプ駆動 **A/B**級パワーアンプ
- MRS10 - 120ワット **D**級パワーアンプ

### 各モデルの周波数特性を教えてください。

- MR524 - 45Hz - 20kHz @ (-10 dB) | 57 Hz - 20kHz @ (-3 dB)
- MR624 - 38Hz - 20kHz @ (-10 dB) | 45 Hz - 20kHz @ (-3dB)
- MR824 - 35Hz - 20kHz @ (-10 dB) | 38 Hz - 20kHz @ (-3dB)





## MR Series

**MRシリーズに接続可能な入力コネクタを教えてください。**

MRシリーズには**3種類**の入力端子を装備しています。

- TRS 1/4 インチフォン入力 (バランス/アンバランス両方対応)
- XLR3ピンメス (バランス)
- RCA 入力(アンバランス)

**MRシリーズはパッシブですか？パワードですか？またこれらの違いを教えてください。**

MRシリーズはパワードスタジオモニターです。パワードタイプには電源/パワーアンプが内蔵されておりますが、パッシブタイプには別途パワーアンプを用意する必要があります。

**MRシリーズはTHX PM3認証でしょうか？**

残念ながらMRシリーズはTHX PM3認証ではございません。Mackie HRmk2シリーズはTHX PM3認証されておりますのでご予算がある方はHRmk2シリーズもご検討ください！

**HIGH FREQ FILTER**スイッチはどのように使うのですか？

HIGH FREQ FILTERスイッチは高域周波数フィルタースイッチです。スイッチを**+2dB**に設定すると高域帯域が**2dB**増幅されます。スイッチを**-2dB**に設定すると高域帯域が**-2dB**減少されます。

**POLARITY**スイッチはどのように使うのですか？

MRS10サブウーファーに搭載された**POLARITY**スイッチを**ON**にすると位相が**180°**反転します。これは位相キャンセルする場合に使います。設置場所に応じて試してみてください。

**CROSSOVER** とは何ですか？

**CROSSOVER**は入力信号の周波数を**2**系統に分けるために使います。メインモニタースピーカーに送られる信号は低域をカットした中高域、サブウーファーに送られる信号は中高域をカットした低域です。この**2**系統の信号の交わる点、クロスオーバー周波数帯域を決めるのが**MRS10**の **CROSSOVER**の役割です。

**MRS10**のフットスイッチは何に使うのですか？

**MRS10**のフットスイッチ接続コネクタにフットスイッチを接続することによりサブウーファー有、無のミックスバランスを瞬時に確認することができます。



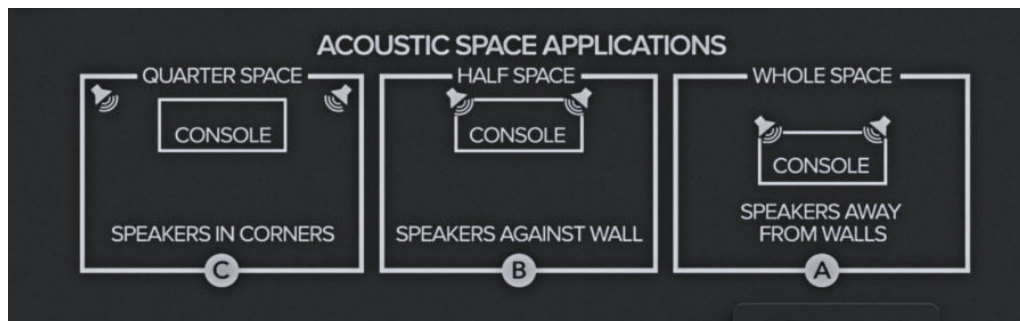


## MR Series

### MRシリーズには設置場所にあわせたプリセットEQを装備していますか？

MRシリーズには設置場所にあわせて3パターン選択可能なプリセットEQ、「Acoustic Space Controls」を装備しています。このプリセットEQを適切に選択することにより無駄な低域を排除することができます。

- Whole Space (壁から離れた場所に設置する場合)
- Half Space (背面に壁が近い場合)
- Quarter Space (コーナーに設置する場合)



### MRシリーズは環境に配慮した自動ON/OFF機能を装備していますか？

MRS10スタジオサブウーファーには入力信号が-45dB未満の状態が15分以上継続した場合、自動的にパワーアンプの電源をOFFにする「AUTO POWER」モードを装備しています。-45dB以上の音が入力された場合には自動的にアンプが復帰します。

### MRシリーズは壁や天井に設置することができますか？

残念ながらMRシリーズには壁、天井設置用のマウントポジションを装備していません。デスクトップやモニタースピーカースタンドに置いてください。強引に木ねじや釘をスピーカーエンクロージャーに打たないでください。故障の原因になるだけでなく危険を伴います。

### MRシリーズのバスレフポートの形状を教えてください。

MRシリーズには明瞭度の高い深みのある、すばやい低域を再生するようにカスタム設計されたリアバスレフポートを装備しています。

